

# いなぶ支所だより

vol.013

令和6年5月7日発行

## 稲武地区の人口と世帯数 (令和6年4月1日現在)

- ◆人口：1,966人 (前年同月比：65人減)
- ◆世帯数：945世帯 (前年同月比：3世帯増)

## 空き家情報バンク制度 (令和6年4月15日現在)

- ◆入居者募集中のHP掲載物件数：6件
- ◆令和6年度入居実績：0組 (0名)

## 令和6年度 区長会の皆さんをご紹介します

区長会は、自治区を核とする地域づくり・人づくりに寄与し、自治区相互の情報共有、行政機関との連携・調整などの役割を担っています。

令和6年度の稲武地区区長会は、山田保仁区長会長はじめ各自治区の区長13名で活動を進めていきます。一年間、よろしくお願いします。

(敬称略)



稲武町自治区  
山内 良志  
(新任)



大野瀬町自治区  
西尾 和也



押山自治区  
瀧澤 育夫



小田木町自治区  
永井 建次  
(新任)



川手自治区  
山田 保仁  
【会長】



黒田町自治区  
澤田 好司  
【会計】



桑原町自治区  
今泉 雅博  
【副会長】



御所貝津町自治区  
鷹見 睦美  
(新任)



富永町自治区  
伊藤 秀治



中当自治区  
小寺 信一  
(新任)



夏焼町自治区  
松井 義昭  
【総務委員】



野入町自治区  
佐々木 祐次  
(新任)



武節町自治区  
杉浦 康仁  
(新任)

## 「いなぶ桶茶」が100年フードに認定されました！

桶に煮出した番茶と塩を入れ、茶笥で泡立てて飲む「桶茶」。古橋家に江戸時代の桶茶道具が伝わる等、稲武で古くから親しまれた郷土文化です。



いなぶ桶茶茶温会 [会長 西尾和也(大野瀬町)] は、12年前より聞き取り調査を行いながら桶茶を再現する等の活動を行い、桶茶文化を後世に残していくために、体験会の開催や呈茶を行ってきました。

令和5年度、これらの活動が実を結び、「いなぶ桶茶」は、日本の多彩な食文化を認定する文化庁の「100年フード(伝統の100年フード部門～江戸時代から続く郷土料理～)」に認定されました。



第一回大安寺桜まつりでの桶茶体験会の様子

おでかけ予約バス 予約はこちら



☎ 82-3690

- ◆運行日時：  
月・水・金 (午前8時～午後5時)
- ◆予約受付時間：  
午前8時～午後5時

面ノ木の新緑を見に行こう！

面ノ木へお出かけの際は  
「96:面ノ木園地」バス停が便利です



# 稲武の動きを見てみよう

## <地域会議>

地域会議は、地域住民の意見（課題）を集めて、地域としての意見をまとめ、市長へ直接伝えるための組織です。

稲武地域会議は、4月より6名の新任委員が加わり、三江元博会長はじめ15名の新体制で令和6年度の活動をスタートさせました。

区長会、商工会、PTA等、地域団体からの推薦と公募により選任された委員で構成される稲武地域会議は、委員の平均年齢が49歳と、市内で最も若い地域会議です。

様々な視点で幅広く地域の意見を集約し、柔軟な発想で、よりよい地域づくりに向けてご尽力いただきます。よろしくお願いいたします。

令和6年度地域会議委員



(石橋委員・西尾委員・中委員 欠席)

### ◆ 令和6年度 稲武地域会議委員 (敬称略)

安藤 直人	櫻井 麻沙子	土本 隆雄 (新任)	深見 友和
石橋 佳子	佐々木 祐次 (新任)	土屋 桂子	三江 元博
今泉 喜規 (新任)	高崎 太一郎 (新任)	中 拓二	宮島 明菜 (新任)
海野 浩	瀧澤 育夫 (新任)	西尾 昌直	

## 令和6年度 わくわく事業の活動がはじまりました

わくわく事業は、地域資源を活用して「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組む団体の事業を支援する制度です。

令和6年度、稲武地区では7団体の事業の申込みがあり、3月2日（土）に開催された「令和6年度わくわく事業審査会」にて審査が行われた結果、7団体全ての事業がわくわく事業として認められました。

わくわく事業団体の皆さんは、これから一年、地域のために活動を進めていきます。是非、ご注目いただき、よりよい地域活動となるよう、応援、ご協力をお願いいたします。

### 令和6年度 稲武地域 わくわく事業

団体名 (代表者)	事業名	補助金交付額
稲武ブルーベリー倶楽部 (杉田雅子)	野入でブルーベリーとフラダンスで賑わいを	274,000 円
小田木人形座 (川角周由)	「小田木人形浄瑠璃」復活伝承事業	839,000 円
花街道いなぶ (西尾清二郎)	稲武の街を花で華やかにする事業	810,000 円
グリーンフェス実行委員会 (西尾昌直)	いなぶグリーンフェスティバル事業	1,000,000 円
魚交流会 (松井優明)	溪流魚が輝く河川創出事業 (発眼卵放流)	220,000 円
稲武プレーパーク (三浦明美)	豊田市子ども条例に基づいた学校プレーパークなどの事業	262,000 円
稲武あじさい小径の会 (五月女薫)	あじさい植栽と小径景観整備事業	315,000 円





# ゆいの輪

令和6年  
5月号

豊田市社会福祉協議会稲武支所 住所：441-2521 豊田市桑原町中村 5 番地  
電話：82-2068 FAX：82-3604 MAIL：inabu@toyota-shakyo.jp



## 今年度もにこにこ広場を開催します！

～お気軽にお越しください～

日 時：毎週月・金曜日 10:00～12:00（祝日・年末年始を除く）

場 所：豊田市稲武福祉センター  
（住所：豊田市桑原町中村 5 番地）

対象者：豊田市内在住の未就園児から高齢者まで  
誰でも大歓迎。

内 容：おしゃべり・ものづくり・頭の体操  
子どもの遊び場・保護者の息抜きの場

※ 予約・参加費は不要です。おもちゃもあります。



## こんにちは！「いなぶ包括支援センター」です！

当センターは、高齢者の困りごとの相談窓口です。

「困ったな」「ひょっとして困っているかも」といった方が  
いらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせください。



☎82-2530

※夜間・休日は足助病院に転送されます。

## イベント情報

### 2024 ふるさとふれあいウォーキング 歩かまい稲武

- ◆日 時：5月19日（日） ※少雨決行  
午前9時30分～午後2時30分  
（受付は午前11時まで）
- ◆集合場所：稲武どんぐり工房
- ◆参加料：1,000円/人 ※未就学児無料  
（保険料、参加賞、おやつ、300円クーポン付）
- ◆問合せ：ふるさとふれあいウォーキング実行委員会  
<稲武商工会内> TEL：82-2640



### 稲武おいでんまつり 2024 (マイタウンおいでん)

- ◆日 時：6月29日（土） ※雨天決行  
午後6時～午後8時30分
- ◆場 所：道の駅どんぐりの里いなぶ  
大屋根広場「グリッピーのぼうし」
- ◆内 容：踊り連による「おいでん踊り」
- ◆問合せ：マイタウンおいでん稲武実行委員会  
<稲武商工会内> TEL：82-2640

## 足助警察署からのお知らせ

### 身につけよう 交通ルールと ヘルメット ～自転車を安全に利用しよう～

令和5年4月から、道路交通法の改正により、日本国内の全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメットの着用が努力義務となっています。

ヘルメットは、転倒した際に頭部を守り、けがの発生を抑えます。

気候も良くなり、自転車に乗って外出する機会も増えます。自転車で外出するときは、大人も子供も乗車用ヘルメットを着用しましょう。



### <令和6年度 自転車乗車用ヘルメット購入費補助金>

豊田市では、自転車乗車時のヘルメット着用を促進するため、ヘルメット購入に対する補助金制度を設けています。ヘルメット購入の際は、是非ご活用ください。

補助金申請に関する詳細は、交通安全防犯課（34-6633）までお問合せください。

- ◆ 補助申請受付期間： 令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）  
（令和6年4月1日以降に購入したものが対象）  
（購入日から3ヶ月以内に申請してください（期限内必着））
- ◆ 補助対象のヘルメット： 安全基準の認証を受けている「新品」の自転車乗車用ヘルメット
- ◆ 補助金額： 自転車乗車用ヘルメット購入費用の2分の1（100円未満切り捨て）  
一人一個あたり上限2,000円

掲載してほしい地域情報など、ご意見、ご要望等ございましたら、稲武支所までお寄せください

編集・発行／豊田市役所稲武支所

〒441-2513 愛知県豊田市稲武町竹ノ下1-1 / TEL 0565-82-2511 / FAX 0565-82-3272 / E-mail: inabu-shisho@city.toyota.aichi.jp

いなぶ支所だよりは豊田市 HP（トップページ→市政情報→地域振興部→稲武支所）からもご覧になれます

<豊田市 HP> <https://www.city.toyota.aichi.jp>